

各 位

会社名：株式会社アルチザネットワークス  
 代表者：代表取締役社長執行役員 床次 直之  
 （コード番号：6778 東証第二部）  
 問合せ先責任者：管理本部経理財務部長 葦沢 宏行  
 （TEL：042-529-3494）

### 通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年6月4日に公表いたしました2020年7月期（2019年8月1日~2020年7月31日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●通期業績予想と実績値の差異について

2020年7月期 通期連結業績予想と実績値の差異（2019年8月1日~2020年7月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	3,240	370	300	265	32.36
実績値 (B)	3,231	438	399	439	53.65
増減額 (B-A)	△9	68	99	174	
増減率 (%)	△0.3	18.4	33.0	65.7	
(ご参考) 前期実績 (2019年7月期)	2,630	74	66	117	14.57

差異の理由

モバイルネットワークソリューションにおきましては、国内大手通信事業者が2020年3月に一部エリアで5Gの商用サービスを開始し、5G向けの研究開発が積極的に行われております。そのような環境において、当連結会計年度におきましても、前期に引き続き国内の通信事業者及び基地局メーカーへの5G関連製品の販売に加え、テストサービスの受託、海外向けに5G関連製品の販売を開始したこと等により、前期比で大幅な増収となりました。IPネットワークソリューションにおきましても、ネットワーク監視におけるパケットキャプチャツール「etherExtractor」の販売及び保守サービス等の増加により、前期比で増収となりました。

以上により、当連結会計年度における売上高は、前期を大きく上回る結果となりました。

また、利益面につきましては、売上構成の変更により売上原価が増加したものの、5Gと並行していた4G向けの研究開発費の負担軽減により販売費及び一般管理費が減少した結果、営業利益、経常利益は予想を大幅に上回ることとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益におきましても、次期連結会計年度の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額を計上した結果、予想を大幅に上回る結果となりました。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により本業績予想数値とは異なる可能性があります。

以 上